

「企業研修へコーチを紹介しました」

教育関連企業様からご相談をいただき、JCAKから3名のコーチを紹介して「コーチング講座」を行いました。

当日は、同社会議室で48名のマネジメント層の皆さまが受講され、「コーチングのマインドとスキル」を学び、ワークで対話し、さらにコーチングを練習しました。

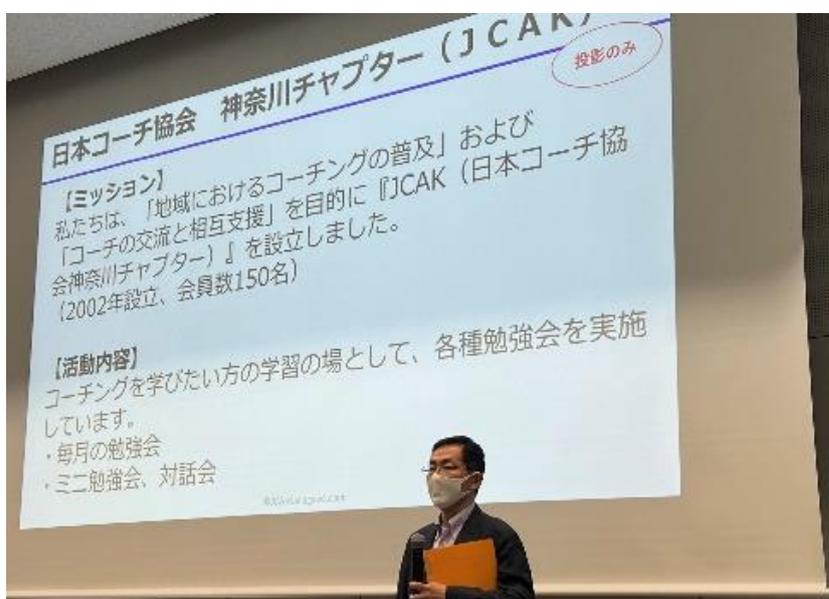
コーチングを日常業務で活かせるように、今後もオンラインでコーチング練習を重ねていきます。

マネジメント層の皆さまご自身と職員の皆さまに変化・成長が生まれるよう伴走して参ります。

JCAKのミッションは、「コーチングの普及」「コーチの交流と相互支援」です。そして、23年度の活動方針は、「JCAKでつながろう！そして、広げよう！」です。

これからも必要とする方々へコーチングを届け続け、社会に幸せが広がるよう貢献し続けたいと願っています。

【研修の様子（写真）】





【受講者の声ご紹介】

- ・相手が話すことにより自ずと気持ちが整理され気づき生まれるよう、マネージャーとして傾聴を大切にしたい。その前提として、日頃から相手に関心を持ちタイミングよく承認をして、心理的安全性を育てたい。
- ・マネージャーという立場で、いかに自分が相手に指導やアドバイスをしたがつているかを自覚できた。さらに、自身のノンバーバルが相手に影響していることを意識して、見直していきたい。
- ・コーチングを練習して、自分の考えや思いが整理されていくことが実感できた。コーチングを日常に活かせるようになるために、これからも継続的に練習ができるのでありがたい。